になりが学委員會、関境問題から解決を摑る事になりが学委員會、関境確認は性本ロシアが孝天政権 時代や満州間の関東が関策を を始める事になつたが関連 を始める事になったが関連 をがある事になったが関連 をがある事になったが関連 をがある事になったが関連

軍首腦部に

順通1

「ハルピン國通」第四軍管區では本年度管下部隊被関を左では本年度管下部隊被関を左
の日程で施行する事になつた
五、六兩日 第四教連隊
六日より十日 依爾地區各

は帝國政府の調令に從ひ卅日間に迫つたので杉村駐伊大使間に迫つたので杉村駐伊大使

に對し個軍な措置を要請した 官を訪問しエチオピア帝國公 使館並に在留邦人の生命財産

うな誤が譲れた。そしてまた。 玉汝の臓から、水晶玉のや

國境線の明確を期す

垣多

着京

事件の眞相、ソ聯係東軍の國 ・選軍備状況、滿鐘關係治外法 ・選車備状況、滿鐘關係治外法 ・選車備状況、滿鐘關係治外法 ・選車備状況、滿鐘關係治外法 ・選手をなし陽道なき意見の交換を をなし陽道なき意見の交換を

州

國

は飽

迄

関東軍の兵備並に一般狀況、 務局長外各局長等も参列の上 報令軍

相を訪問し梅津次官、磯帝軍下、直ちに陸相官邸に寺内陸

軍

よ

エ國都近く

迫る

あす入

城式決行か

いて隔離なき窓

(東京騰通) 顕東軍参謀長板 五分東京標着列車で上京した 五分東京標着列車で上京した

満郷だけにこれを制限せず、 地方の静学事件に就ては 地方の静学事件に就ては ではれてある、 との間に発備 ではれてある。 との間に発備 ではれてある。 との間に発備 ではれてある。 との間に発備 ではれてある。 との間に発

四軍管區管下

が れる、何れにせよ五月三日に 都間近かに迫つて居ると解さ られる 遠征軍太部はエ へ入城式を決行 の は徳司令バドリッ 遠征軍太部はエ

公行するものと見 はエチオピア 育都

1.

閥日程

にロハマー日の問題とイラリー遠征軍の先鋒自動車挺身際では既にアデス・アベバを連絡を提供である、イタリー関係ステファニー通信社の報道に依れば豪雨の傷め地滑り組力を被けてある、イタリー関係の表演を関する。

邦人生命財産を保障

▲ハルビン駅。ビューロー共 前六時二十五分ハルビンよ り同九時率天へ とは、ビューロー共

『それは、それは僕も希望し

と答へた。

頃散會した

, (E

山兵曹狙擊犯人

東京 前九時より國務院の宣詔率讀式は二日午 韓 國務院の宣詔率讀式は二日午 平 の解、國族に對し敬禮、景總 平 下で式終了後食堂に於て祝宴 か 催された

廣東人 朝鮮人 (上海一日愛國通」中山兵曹 孤聡犯人四名は上海特別第一 區地方法院に於て殿頂なる取 調べを受けつつあつたが敵々 犯罪事實の確定を見たので事 式起訴の運びとなり五月一日 午後三時同法院に於て第一回 一名 ・ 名

日

の本

會議

陸相から二十二

逮捕さる

日愛國通

昨年十一

月上海竇樂安路上に於て頂撃

日第一回公判

拒続したが結局ばれる心腔が疾令せたので自分は之かが疾令せたので自分は之かが変しに行くと同行が変しに行くと同行が変したがなる。 が変合せたので自分は之かが変が変が変が変がなる。 が変われている。 が変われるいたがは、 が変われるいたが、 がったが、 がなが、 がなのかではないたが、 がないたが、 がないたがとしたが、 がないたが、 がないが、 がな

の取締に闘する

に不穏文書など

る法律案を提出

を正式に決定した

【東京國通】

政府は一日の関

締法

を提出

事件に依る人心の不安を一【東京國通】政府は二・一

植田關東軍司

令官以

交を揺ぎなき磐石の上に築 布された日、訪日宣詔祀念日補不可分関係を確立し兩國 きあげた一徳一心の詔書が宣

官、今村參謀副長、

た書物をくり抜き隠してみた、軈て楊はわきにかいた、軈て楊はわきにかいた

あえつ路

守屋大使館祭

訪日宣詔記念日を迎

!

滿州國皇帝陛下

慢渥なる勅語を賜ふ

9 月五

本 (本) 和 (本)

会は 板树 样甲板

吉川商會

たビストルを取出して歩みたビストルを取出して歩み の影に向つて矢庭に おがバッ がは夫々逃亡した 陳榮生は

は満一ケ年で爆撃中間 日されてゐる、尚智

十省總務 科長會 議

民政部管下十省總務科長會議

釋放さる

【上海一日愛園通】犯人楊文 電話社ドンズンの輩下で殺人 一般英生は塘山路の葉海生宅に 同居してゐたよけで關係なき にと判明、即日釋放された こと判明、即日釋放された こと判明、即日釋放された こと判明、即日釋放された になりで調係なき になり、即日釋放された になり、即日釋放された になり、即日釋放された になり、即日釋放された

中除夢

席の下に會議に十省各總務科具

右を平壤飛行第六聯隊で今回新たにソ聯現役 壤 ソ聯將校配屬さる 行 門戸を廣し 隊 開催、一日は先 部清水總務司 、開放

田中組一

の司長以下各科長、 1日軍人會館に於て

衆議院正副議

長は政民兩黨の協調なり豫定通り議長には民政黨の常田幸力の職長には民政黨の常田幸力の第氏、副議長は政友の岡田忠彦氏が一日當選し勅任の手忠彦氏が一日當選し勅任の手忠彦氏が一日當選し勅任の手

産金買上價格 財政 正角と決定した

往來

、處、科長等出長其他國務院及

に入った

苦しい勞働をつづけながら のの天國である。 のの天國である。 の中を改造するために働かう

ぬしてゐる一宮、がこの世

てはなかつた。

國以來の記

貿易尻にみる躍

及と人類ノ福祉ヲ珩進センコト脵誠ニ確信シテ疑ニはノ兩國一心一線精神ノ貨働ニ本ッキ東岸道整ノ底レサルヘシ

された優漏なる勅語を賜つた一線一心の精神を御弘調遊ば一線一心の精神を御弘調遊ば、一線一心の精神を御弘調遊ば、一線一心の精神を御弘調を開発し、

の慶隔無量ト関運ノ機昌トラボル

田司令官奉答

| 放っ誰ミテ | 整番ト日崩國交ノ盆々教庫ナ | 東新ノ無数ニシテ貴國阿蓮ノ

得過般左龍四名の犯人を逮捕を中のところ漸くその端絡を在中のところ漸くその端絡をでする。

對しては許さい を計るべく委員 を計るべく委員

李件關係の質疑に

る範閣に於

大家會ヲ回憶シ精誠相契レルヲ當サニ氷 会官大便及諮鞠等ト此嘉樂ヲ同シクシ於 芸二訪日宣詔ノ紀念ニ際シ特ニ鑑宴ヲ聚

米ク誌エテ 段深ク忻悦

本官、武部闘東局徳長ら在満 を嘉し給ひ正午には勤民被賜 を嘉し給ひ正午には勤民被賜 を嘉し給ひ正午には勤民被賜

月中

の貿易高

員會その他の機

遠藤柳作氏

究

會に入會

本中田宮男氏(東屯職業)同本土肥隆氏(榊谷組)同本土肥隆氏(柳谷組)同本中間親千代氏(軍人)同本田野女雄氏(東洋病殖)同來京名古屋ホテル本村山啓作氏(建軍大佐)同一次京名古屋ホテル

後的歌

新刺選鸛員藻藤

同會は百五十七 同會は百五十七 で研究會に入金

一九名となった

政府今議會に

不穩

文書取

でも、あなたが田舎へかへってしまったら、私達はさびっ かたっ 玉汝はさういつて、験を試しいわ。 のは、 決して無理なこ

にはあられなかつた。 『私、ほんごうに靜かな田舎

玉汝はそういった。

はり

玉汝を女性ご

して感じず

7116

では、また疲れ切ったや。 ななは、また疲れ切ったや。私、 ななは、また疲れ切ったや。 ななは、また疲れ切ったや。 ないであた。 でで、しかし、一宮はやはりならない?……』 - 宮は歌ってゐた。 も田舎には住めないのです…… 京の生活をしたものは、こて 3 『田舎なんかに住んだつてつ

な女は、また疲れ切つたや うにいつた。 うにいつた。 までも御天際がして頂きたいのやうな蝶のないから、いつ のですか、 『髪の生活――或 知れません。でも貴方なで、 人は、みんな嘘の生活をしていやになりましたわ、東京の いやになりま して田舎なごに住めるも え、私は、東京は全く すぐ厭きてしまひ

ー宮はそれをきくご。息づた。そして全教の動悸をおぼえた。そして全教の動悸をおぼえ 決して脈きなんかしませんわ さ一緒に住んでゐたら、

GRANDCAFE MINN



乳 五 あ 演上映) 3 西 悲

武 伊 久 之 章 助

明日に生きる人々(四) 玉汝には、世の富豪がすべ 玉汝には、世の富豪がすべ で完成なものださも思はれな いー一数十萬の富を擁してゐ た實父の淋しい一生を考へる 清い弾いいった。 展のやうに満い生活をして行てすの。私は一生あの空のお して頂けば、それて満足を か、それは美しい御ぞ が、それて満足を して頂けば、 b

では を では を では を ですってすった。

をじつさ眺めあげた。 をじつさ眺めあげた。 をじつさ眺めあげた。 ぶからず田舎へかへられば がらないさ思ふさ、一宮も急が

ない生活ではあったが、一短い生活ではあったが、一短い生活ではあったが、一短い生活ではあったが、一般がを見せてくれるのを、心動がを見せてくれるのを、心がら感じてゐた。が、その心持ちは異なる鯖のやうなものではなかった。彼の腎栓はや こさに、青年らしい胸壁ささいなそしてたつた二人きりて、

ムカカッチー・

より 間 适

1

日連

日本酒二合瓶 y y 圓の 9 本

壹

東京の

ます

五月五日 每午後五時 H

0

四月廿六日より

超满冒

御料理左記の内御好みと一品付き • 一、酢 豆フ鍋 ハムサラ フカツ

御希望

に御問合せ

を乞ふ

九日(土)

會

B

金

公

十日

H

堂

(日

所不定無職吳昌植(二九)は朝鮮廣海道瓦津郡西面生れ住

在 一二丁目に夜店が出現して夕寄 で洗の淋しさがあったがいよ で店が出なく

1日間が七十二百万万円

始末、結局一丁目には内 日廿六名もあり決定に困 日廿六名もあり決定に困

地人五十二名、朝鮮人四名、ロシア 大五名、ロシア人廿三名、湖人 丁目が内地人五十五名、湖人 十五名、朝鮮人四名、四シア

原籍大分縣西國東郡高田町大一

うこ?

意報に接し直ちに管内に非常 苦茶に創傷殺害してゐるを隣

新京武道會發會

植木イトさん

名譽の

力六十米の近距離より猛射を で開進配く鼓弾雨注の中を捜索し以て多数の在留鮮人を数 出したる勇猛不撓の行為は其 の功券接着なり 関東局巡査 動八等

山正治

新京銀座に

露店現はる

十餘名出席劈頭高月幹事から 丸山氏外十餘名、臨時委員三

吉林行樂

花店

か

花見图体募集

を新京署岩田刑事が競見能何 や新京署岩田刑事が競見能何 や 1日 日本 1日 日本

て全員額合せが出來たものでれたもの五十一名の中釋放されて今日の召集日に間に合ったのは十九名に過ぎなかった

創立

日田

化部隊の

職でれる 中間板花部屋 南間板花部屋

記念祭 では三日午前八 い他の絵異が終日

モヒ密賣邦人

日學校職員を編入の件等日の交換と種々研究を建

惨殺さる

陽縣で

近幹事會を開いて決定を見る を協議し午後六時過ぎ散會した、なほ五月中催される豫定 の綜合防護演習については最 の総合防護演習については最

へ二人組の强盗が に密資者山田甚七 にの選盗が

炭礦會社運

降雨の際は順延する筈であるが記念維癬大會は豫定通り繭九時三十分から西公園運動場で擧行豫定の助日記念記 滿洲國側は新京戲院で

一訓導 、亂鬪

修學旅行で生徒を引率

に放展するなど言語に報った。 官が何んだ我輩は柔道四段だ をかへつて喰つてかゝる始末 に同警官は右三名を下事せし あんとしたが、一方生徒達は めんとしたが、一方生徒達は 列車に醉つて嘔吐する者も居 り警案員及び列車給仕達が種 まで脱線訓導を看視附で乗車 まで脱線訓導を看視附で乗車

小學校第六學年生一行七十六三十号午後九時四十分率天驛

高次(四四)、藤田徳夫(三〇)−何れも假名の三調導は 途中四平街より列車食堂で否 があ新城子驛附近からは相

乘出す軍犬協會

犬主義

安員を

あげて

寄附金募集

共進會は最も盛大に

(二六)、井田 (二六)、井田

生徒を引率中 に四道衛警察の巡官だが取調に をごろ入船町二丁目大倉組トラ したが同午後四時頃再び瞬構明 でごろ入船町二丁目大倉組トラ したが同午後四時頃再び瞬構明 でごろ入船町二丁目大倉組トラ したが同午後四時頃再び瞬構明 でごろ入船町二丁目大倉組トラ したが同午後四時頃再び瞬構明 にあると同日午前四時 口を避つて何れにか姿を晦ま 許 を立る人 を立る人 を立ると同日午前四時 口を避つて何れにか姿を晦ま 計算を聴きまで連行路上において を表はしたところを 探

等待合所で汽車待ち中、年輪長運(二十)が新京驛構内三年前十一時ごろ新京軍用路時

名の委員、一般民間方面字戸商店方面は四戸幹事、宮川幹商店方面は四戸幹事、宮川幹の下に二十三 の下に十名の委員、會社、大幹事、丸山幹事、高橋幹事そ

西) (東朝陽路二〇一、大同八大友 N リネス集會

說教『十字

子架による瞑想』

点最終日、午前十時(チー 一時、西公園 一時、西公園 一時、西公園

より豫定を變更し

と為し各省市にて講習會を開 とはし教科書編纂の趣館を徹底

端

午

飾

何

東了

•

耳

で大々的に催すこ

席者数は左の如し

御引菓子

5

教會集會 上五四四九) 上五四四九) 単校午前九時より

总道大**會**、午前九時、 以前天順延) 以中西公園(雨天順延)

哥

和出んとする

日の出

水

を拜す集

日午前八時 日午前八時 日午前九時 1日午前九時 1日午前九時 1日午前九時 1日午前八時半 日子(1日) 1日午前八時半

後八上久友子 + 競後新午南商慶前回 二島原住愛供 > 島 中京前續薬祝北京 練習飛行

空中衝突

六二二三二二一二一 名名名名名名名名名名

澤山の御注文は前以つて御願申ます

9

2

茶

梅津少尉殉職

四十五分頃立川飛行第五聯隊 梅津良次郎少尉操縦の九一式 機調機及び本村幸治中尉操縦 の九一式職闘機が立川町上空 で空中戦闘を練習中値突し兩 は目茶々々に大破した、梅津 少尉は殉職、本村中尉は落下 地尉は殉職、本村中尉は落下

北支籠球軍

丰

木

7

有二日

效迄

都キネマ

有二日数迄

讀

者

待

割

引

券

讀

但一人一枚限り三十銭引

本券持急者に限り三十億町 個一人一枚限り 一人一枚限り

新京日日新聞社

五五名

死體を檢證した旨總領事館署一方齊藤指導官は現場に急行線を張り犯人搜査中である。

新進洋畵家の

廣

告

0

御用命は

電話三、三三〇〇季へ

0

車掌募集

室で開催された、附屬地防護 一時から新京地方事務所々長 署の護備連絡會議は一日午後 土星會結成

南の風な雨積線

護備連絡を協議

衆議院初登院者

四百一

鍵計§栄等につき双方陽意な 線計§栄等につき双方陽意な 新京美術協會内の濱田九一郎 李平和、太田洋愛、白崎海紀 松浦穩、安部鶸生、藤本稻生 七氏に洋灘の質的向上をめざ す活動的な嘲體として新しく 土星會を結成した、七月上旬 開催する確定である

氣け月月日日天順 ふのののの日 温の入出入出氣の

最高 十五度四最高 十五度四最高 十五度四

器限

会公

-司

九總

∧務課)

有趨を火

之御発の

と禮か節

來る

一月二十七日まで

名收容

方不明となって

ゐる間に

春季第一次

錦ヶ兵高女

電部烹俱馬賽京新

新京區地方委員會委員大石榮 新京區地方委員會委員大石榮 新京區地方委員會委員大石榮 開委員金道根氏ヲ以テ其ノ補 解本十一年四月二十六日同區豫 開委員金道根氏ヲ以テ其ノ補 財務市補洲銀道株式會社 南補洲銀道株式會社 南補洲銀道株式會社

清洲本部 本部 謝近火御見輝 中上べき筈の處混雜の際とて御尊名御例ひ洩れも有之 中上べき筈の處混雜の際とて御尊名御例ひ洩れも有之 中上べき筈の處混雜の際とて御尊名御例ひ洩れも有之 存じ不取敢以紙上御挨拶申上候 が出しは不幸中の幸ひと御厚禮申上候就では一々拜趨御 がで不取敢以紙上御挨拶申上候

.C.R757 新京9个作街(天平西入) 電話(3) 三七二二春

が秋科書編 文教部では を贈る為の來る十二日より三 日間新京自閩南級小學校講堂 に於て各省に於ける現職中學 「保者五十五名を集め講習會を 「保者五十五名を集め講習會を 「保者五十五名を集め講習會を

電話(3)五九一三番へ御照會下さい年齢十八歳より二十五歳まで温厚に年齢十八歳より二十五歳まで温厚に 貸 取 にし て日當良 四共四量 坪押量、あ入半床 り附、附

階床八 上附是 建國體操レコード發賣

森 洋 行。山岡樂器店。 赤木洋行•日信洋行• 久永洋行•好 晋

3 龜 -

も有之と存じ不取敢以紙上御挨拶申上候趣御禮申上ぐべき筈の處混雜の際とて即奪小火にて濟みしは不幸中の幸にて厚く御禮間に不拘早速御馳附御儘力被下個蔭樣にて即奪 尊禮でり 名申大出 ひ一至際 れ拜ず夜



持越品 一毛斯着尺、华衿 尙 當 「質品別替は五月十1日より二十日 質及表(五月十日 は 站 選 最高人氣柄 營業方針變更の におんした。 への御投票者 18 牛 抱 初 衿 微 品 贈呈 (多數の場合は抽籤にて決定します) 上げ最高人類柄の御投票を仰ぎます 陳列 品 新見百貨店 黄 吳服雜貨部 進 致 す 呈 K 發 表

****** 上映に際して 一篇(甲源一刀流の卷)解説の出て来、れて江戸へ落ちぶれるのですい。盲法 時は幕末のすさまじい時代で大菩薩は りまして、新像組といふから起り がら起り がらずも、音時の働きと、土方護三に難しが新知 からざれば剣もからずれ、名といるより、心を事るの情には一点を動きと、土方歳三に難した。 でするの言葉に能と助が新像組といる社会の言葉に能としたが、そこで大きを対したが、そこで大きを対したが、そこで大きを対したが、名との問題が組織されるのです。 古月出 からざれば剣も亦正しからず相の側をと、土方歳三に難した。 からざれば剣も亦正しからずれの雪になる「剣は心なり、心正したの雪にはん者は、心を學べ」を整めるは、絶望と自負自身を導った。 おり は 一次を要はん者は、心を學べ」を要はん者は、心を學べ」を表した。 **大大大大大** 田央 は . (电)

大三〇三(8)整管·A人前行斧林於·洒閩木日京新

五 時開

場於

記念公會 IIO六(四) 開新

● 森の石は 一番 が の 石は 一番 が の 石は 一番 が の 石は 一番 が の 日 は い

八月丁一町菜佳京新/番八四九五話電



一本日人名のみ讀骨俠・曲浪東関



№ ンマルエウムアリイウ品作級弩超社トイナユ 人場料階壹 圓り 演主ーキーオ・クツヤジーグンヤ・タツレロールブーゲ・クーラク 一光山行影撮郎太仙浦勝督監載連報新事時劇代現作大の中作大季春マネキ與新



豫想される其運用

産業統制法の

登場

〒

これを要するに、われらの前に登場するこの統制法の中心 のな課題は、運用目標と統制 委員に関するものと。そして 要員に関するものと。そして

それのみでなく、軍がは場に立つであらうこと

洲國當局の必然的な進路でも

●一白の人 援助多く舊本に 便宜あれど油断は散財あり 申と壬と寅が吉 ●二黒の人 運氣優勢にして 諸事通達し收益多天なる日 西と辛と成が吉 で足元の疎かとなり易き日 壬と丑と寅が吉 で足元の疎かとなり易き日 壬と丑と寅が吉

郎四善田安 取頭

株式(短期)

房執 先 乙 日 宿 負 酉 曜

日本の對浦方策はやはり学権を通じて行はれついるでなく、軍が持つ内部権を通じて行はれついるを

統制委員會

を具体化するもの

な内容となつてゐるのである

重要産業統制法の指定する 種類がどの様な範圍に限定さ 研究立案中でありこれを適確 に業種することは困難である

度加味されるであらうが提起 である。そして、企圖されて を加生産がよく效果的になされやうとす を加生産の的となってある。 を通常にもたらされやうとす を動変社會主義経費と資本主 を変がよく效果的になされやうとす をがよく效果的になされで、 である。そして、企圖されて を変がよく效果的になされるか である。それが、満 を変がよく効果的になされるか である。統制法の登場は ところの目標へまでの到 である。統制法の登場は

→六白の人 思ひ過ごしは物 本を躊躇せしむ氣安く進め 下と丁と亥が吉

午後は手控すべし

あるが、日満嶋税同盟は、門 はる根本的難關は關稅問題で はる根本的難關は關稅問題で はる根本的難關は關稅問題で

の額は次の如く輸出の減少。 にれを輸出入別に見るときは にない。 にれを輸出入別に見るときは には居るもそ

五年 八〇、七一〇二年 七七、〇〇八二年 六五、八六二 元年 四七、五四〇 二年 四七、五四〇 二年 四七、五四〇

同 大 同 元

に関するものとし、産業統制 を要するものとし、産業統制 を要するものとし、産業統制 に関する重要事項を護決する に関する重要事項を護決する に関する重要事項を護決する に必要な取締を闘行する、それ に必要な取締を闘行する、それ に必要な取締を闘行する、それ

それ指はする制

を定がいかなる事項を中心とする。 、満州國重要産業統制鉄が大 地域が定められ、どのやうな目 地域が定められ、どのやうな目 地域が定められ、どのやうな目 は見た、統制法そのものである は見た、統制法そのものの規

来約五ヶ月に頁の減獨通商協定は近

(四)

關稅に運賃にを檢討して

鋼の内地向空製品は外注安の決は態々必要となるが昭和製

●營繕需品局 (札 一萬九千九百五十圓 元・元0・10 小島工務所 一・元の・10 人保工營所 一・元の・10 人保工營所 一・元の・10 村 木 組 三・30・10 村 木 組 三・30・10 村 木 組

金利政策を實施し、もつて事を用政策を實施し、もつて事を組税收入の増加をはかり、と組税收入の増加をはかり、と組税收入の増加をはかり、 運用を確保して行か 融上の負擔軽減を期 れによつても經濟機構で公債政策の圓滑なる 健全なる繁榮と國民全 かを通じて粗税制度へ 必要があらう▲カ 必要があらう▲カ 必要があらう▲カ が関の經濟情勢か に鑑み、関本 を思ひ出して見る が関の經濟情勢か

一世して見る一般相の驚明

稻 B

占

帝都キネマ

人五浪白日

族色三

へ 不安を押し除け

陽春にふさはしい名畵 高年の大黒桂彦佐親爺ガゼ 意いりました。徳川三 宮 中央通大毎舎發行の 讀 者 優待 割 引 券 せ ン頑張るデス を御利用下さい

安高花小黑山 住津井林川本 重彌禮 京愛蘭四太三 子子弟郎郎

河原崎長十郎の亂舞篇活前進座合同トーキー

子女を持つ普く父母に捧ぐ

清

愈々佳境に入る 大佛次郎原作 清漏英日活太奏發聲超特作

新元 民 區 公 一 第 四 號 リタルニ付テハ絵査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ 昭和十一年五月一日 南補洲鐵道株式會社 南漢州最近株式會社 清潔方法施行日割 北一條通、北六條通、北十條通 東七條通、東五條通、北十條通 東七條通、東五條通)、十十條通 東七條通、東五條通)、十十條通 高士町、大和通、朝日通 各豐祭官派出所管內 各豐祭官派出所管內 各豐祭官派出所管內 各豐祭官派出所管內 各豐祭官派出所管內 各豐祭官派出所管內 各豐祭官派出所管內 春服の御用命は是非弊店へ最新型化立入念安債速迅 豊 富 着 荷 三六年春物新柄 ä 大阪毎日連載中 洋服

新京和泉町二丁目廿二 水道の故障は

200 五日 定 0 お ル関

(朝鮮銀行横)

見本陳列

移轉 祝町三丁目十七番地

引立の程偏に懇願仕候に於て營業仕り候間何卒倍舊御祀町三丁目十七番地朝鮮銀行機

か疑問なりとさへ言れてゐるかとうか疑問なりとさへ言れてゐるといふ理由から疑勵

した

結果取政へず現物のみ國幣株

本地家屯自太七杯一本地家屯自太七杯一

SH. NO.

各地商品市况

若し斯うなれば■既問題

決定工事

建 =

ユ 1 ス

商工省の銭鋼政策協議會はまで手近な問題の一つとして、 日務袋鋼能制策を審議することになつてゐるがこの趣意は一、日鐵の鎌鋼業が併立状態にあつて相互依存性が乏しいといふ缺點を除去する事とを構製銀業を開設して、 一、日鉄の鎌鋼業が併立状態にあつて相互依存性が乏しいといふ缺點を除去する事とを講演を講演を開設して

一大鉄路で、本 する事が単に非常時は可及的に満洲の資は可及的に満洲の資 かしても て題之極時資我認 通商協定で確認

獨逸の優占地位

避け、主として昭和製鋼が氏をは強烈されなかつた處である、從つて商工省としては国がは成るべく觸れる事とない。主は強烈されなかつた處である。從つて商工省としては国がある。 事者間に於て具體的協議が進 、 本を除いて對外協定を締結し 、 大のは囊の北鉄護護協定以來 方針たる門戶開放主義に禁い で其市場を開放する結果、 所日東京に於 で其市場を開放する結果、 所 で其市場を開放する結果、 所 で其市場を開放する結果、 所 で其市場を開放する結果、 所 で表音制料の缺乏、勤勞階級の で表音的特別。 一方、 になり又満洲國に主革職 非等の原因が除去される 則料の缺乏、勤勞階級の

世世代の三割乃至四割を占めてをりるにドイッは満洲國貿易關係を関すると、今の一般經濟の更生恋いては満洲國貿易關係を見るにドイッは満洲國貿易關係を見るにドイッは満洲國貿易總額の三割乃至四割を占めてをりるにドイッは満洲國貿易總額の三割乃至四割を占めてをりまる。 同康同大 德 二元二元 二年 25.47 15.44 洲國の特許

1· 元元 八字 元元

1104.4 M211.1

| 124*20000 | 古川 組 | 124*00000 | 古州 和 | 124*000*00 | 古州 | 124*000*00 | 古州 | 124*000*00 | 古州 | 24*000*00 | 古州 | 24*000*00 | 古州 | 24*000*00 | 西川 | 24*000*00 |

うがー「とざされし春のれを希望する一部の人のれを希望する一部の人の

第 □ ▲ 質質経

第二回實 第三回貨

第三回 第三回 質素質質質

| 応兵||||分|

D4.13

三三章

111-20

元素できる

落事前 京

商况欄

五月二日前場)

見 昭和八年草案が作成され以来 も實際に於いては殆んど同國 解和八年草案が作成され以来 も實際に於いては殆んど同國 総よ来る五月十五日より實現 つつある状態で之によつて今 たま本に於ける特許品、質 相當販賣上に打撃を受けるも 用新案品の内岡國に移ぐ配出 のと強想されてゐる 一刻もゆるがせにできないの 現 物に 國幣建 有常販賣上に打撃を受けるも を見つよるものは最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側で不承無漢年ら最近陰観手樹 新京取引所では從來取引人側をか開始するに至つた、而し の紹合に依り現物免物共に参 內地業者關心 中間販賣業者影響受け

落札 二千三百九十圓 11°40°40 共 四 和 11°40°40 大 回 和 11°40°40 共 四 和 11°40°40 大 回 和 11°40 大 回 和 落札 二萬五千七百二 錦縣發電所增築工事

株式市况

236.2.1405

五月九日

五月十二日

五月十三日

五月十一日

五月 七 日 北一條通行日期 北一條通行日期 北一條通行日期 北一條通

●東京株式(短期) 番 京株式(短期) 番 本 京株式(短期) 番 本 京株式(短期) 番 ないだ コート

海外經濟電報

出來高

新京取引所市况 (五月二日前場) 現物(一石植段) 寄 引 出來高 三車 11 %)

五月三日より 演主 一良内竹郎三清津河子信見伏 髭 奴 流 風 演主 男邦 村田 夫田日谷大 び 中の生野

五月限 4°10 水10 1111車 五月限 4°10 水10 1111車 一 二車

京キネマ

獄

| 景季|

のこと ・中等教育養格者 ・中等教育養格者 满 洲 支 店本天平安廣場

安東縣大和通9年/三、大七番等東縣大和通9年/三、大七番等上十三。八番 大連市岩狭町1三二 七二二二三元

场要改考中

興順增假營業所

的議事に入る事となった
はせられ、六日より戯々本格

三相演説内容を

「東京國通」非常時特別護會 ・ 東京國通」非常時特別護會 ・ 東京國通」非常時特別護會 ・ 東京國通」非常時特別護會 ・ 東京國通」非常時特別護會 ・ 東京國通」非常時特別護會

共犯葉海生の

逮捕經過

(H

天皇陛

議會開院式行幸仰出さる

有田外相の外交方針演説、同 書が出來上つたので廣田首相 書が出來上つたので廣田首相 場場職相は二日午

調を一にして所期の結果を得来る五日に行はれる常任委員長の選挙でも恐らく同様の協関的態度が執られるものとみられる、而して議長、副議長及び常任委員長の選挙に對して、 が常任委員長の選挙に對し

工作を完了

首相近く重大聲明を發

如

御出 けたる政府は直ちに護會成立され るに至つたので、其通告をうされ るに至つたので、其通告をう

開に達し種々側下間に率答、

の割當を行った前例は儚くな

議會を通じ

兩黨共同動作

「ローマニ日酸園通」ムッツリーニ首相は黒人帝国滅征工作の完了と共に五月四日乃至五日イタリー下院に出席し外交並に植民政策につき重大方が、同時にエチオピア政府との郷和方針も提示するのでとの郷和方針も提示するのではないかと見られて居る

闡

「東京國通」英國経濟特使リ | 為軍當局には未だ何等の報告を をの結果に基き北潭鐵路局よ 四年七月滿鐵と國民政府鐵道 原覺生氏が卅日北寧鐵路局よ 四年七月滿鐵と國民政府鐵道 整造一千六百萬元を支出、 部間に建設契約が取交されて 場面鐵路一百廿哩を建設する あたもので骸然たる帝國既得 銀 の相架に基き北潭鐵路局と 四年七月滿鐵と國民政府鐵道 を の相架に基ま北潭鐵路局と 四年七月滿鐵と國民政府鐵道 を の相不明であるが陸軍中 夫

現硬な態度を以て事態の推移 なれるを間はず断乎として極めて

注視してゐる

六、七年度海軍豫算案》審議 メリカ下院は一日午後一九

協定に對する訓令內容左の如

四大信託。満銭シ国に参加 大。安田四大信託會社の満録 満録社債の消化促進方に就き 大。安田四大信託會社の満録 満録社債の消化促進方に就き を 展日々論議され信託會社の構成 にれば何も従来の行掛りを固 定 面論や満鏡社債の行先懸念等 持する必要はなく、この際シ から消極的な反對論が勝を制 関に参加せんとの意向に傾く してみたが、今回大藏當局が にれば何も従来の行掛りを固 してみたが、今回大藏當局が に立った

漁業新協定の成立し

夫れが何國の資本に依つて行を受くるが如き事態の發生は

米海軍強算案

院を通過

を受く

るが如き事態の發生

H)

日政めて對滿事務局當局と襲談した上で松岡總裁は直石炭液化事業も玆に感々本格的軌道に築つた譯であり

外資に済石鐵路建設に

『本は斷乎

排擊

る一切の漁業協定をその儘一、暫定協定の內容は現行日一、暫定協定の內容は現行日

大藏省の積極化で

慫慂があれ

定の締結をソ聯政府に要求漁業關係を規律する暫定協難さに鑑み本年度中の兩國

本年度中延期せしむる本年度中延期せしむる

厳然たる帝國政府の

既得權

諒解に達した以上事業開始は只手續上の問題を建すのみした、斯くて事業の開始に決定權を持つ海軍側の最後的

我が燃料國策確立の上

に最重要の役割を

海相も異議なく赞同、今後積極的援助を惜まざる旨言明明練さ一日永野海相を海軍省に訪問懇談せる結果、永野

問題に就き松岡祗媛總裁は三十日小川商相と會談せるに【東京國通】滿蟣年來の一大縣案たる石炭液化事業開始

朝

【頁二十刊夕朝紙本】



連賃引下げ

を希望

三二〇一二一間四五六八八四一門〇二七七

春

陽四三三

歸途に

0

ブ博士

業者

較對照左表の如し蓮賃、現在の運賃

新舊籽 運運 賃賃程

五六、 九二四九 七二九

ニュニニ

間

的軌道に乗る

● (単級との比較對照 を) (単級との比較對照) (単級との比較對照) (単級との比較對照) (単級との比較對照) (重要)

滿支貨物連絡

■三三〇一六一間三四五七五二間 門入〇三九五一門二一七七一四門 間五〇二〇六八間 七六七〇二五間

日より

實施

松岡、永野會見で最後的諒解成り 直ちに事業に着手せん

死中である、間島、北鮮の當 目下之が實現方につき鋭意考

實施され

實施されたが第一日四海關國通」待望の選

անականական արարարարար

新

D

ン條約

迫してゐる關語

批准案が上院

百萬圓計上清のこととて内百萬圓をもつて直ちに撫順に而して事業開始は既に十一年度豫算中に右を見越して四畝可申請を行ふ殷取りとなった。 製可申請を行ふ殷取りとなった。 製剤薬務局宛正式

可及的速かに事業に取りかかる豫定で當分本社總務部の工場を建設し三百萬圓を以て機械の購入、据付けを了し に置いて液化油製造に適進する筈であるへ寫眞は水

野海相人松岡總裁)

領に附與する旨明示して居る行動如何により超主力艦二隻行動如何により超主力艦二隻としても空前の數字であるが

於て新ロンドン海軍條約批准ーズヴエルリ大統領は一日午

が未だ確定して居ない が未だ確定して居ない

今春大連に開催される**鉄道協** 李交通相招宴 本交通相招宴

無いと解される に院を通過する見込 に院を通過する見込

▲▲▲ 上山村陸 宗系

宗雄氏(陸軍大尉)同衆太郎氏(陸軍大尉)同衆太郎氏(陸軍大尉)同

が出來以程憔悴して居るが出來以程憔悴して居る

滿拓殖會社 近づ

往

來

利鮮人の滿洲移民及在滿朝鮮人の滿洲移民及在滿朝鮮人の滿洲移民及在滿朝鮮 全する鮮滿拓殖會社も愈々議 立されるが本月末迄には設立 立されるが本月末迄には設立 で來月初め頃には京城において第一回設立委員の都ぶれも大體揃ぶ ので來月初め頃には京城において第一回設立委員會が開か れ、関東軍及び民政部拓政司 からも委員各一名宛が選ばれ 湊山井前北 繁田上ハ利 雄三光ルー

馮業新協定

暫定協定を

▲三好房雄氏(同)同牡丹江 一氏(會社員)二日本 ルビンへ 一部太氏(同)同 一郎太氏(同)同

▲ 門田見耕作氏(牡丹江西松 ▲ 門田見耕作氏(牡丹江西松 和)同牡丹江より

交涉開

してゐる大規模のものである ・ 千名で、あらゆる階級が關係 ・ 一名で、あらゆる階級が關係 出て來る所であつた、楊は廣樹は妻妾合せて三名をもち、 と對地すし人のく

四氏ジャー 月. 手形交 0

國幣激増し金票は漸減す

新京報合銀行の四月中に於る 手形交換高は関幣の漫増に對る し金票漸減を示し、鈔票の取 世十六圓五十八億で前年同期 に比すれば三千百三十七枚、 九十八萬八千二十七圓八十億 の増加を示してゐる之に反し の増加を示してゐる之に反し の増加を示してゐる之に反し の増加を示してゐる之に反し で前年同期に比すれば 百三十三萬七千八百六十一圓五 十三銭の減少を來してゐる 乃至入絹糸の生養統制。即ち統制協議會の目的は人絹織物 國內的統制を行 大森醫院 統制をも行はんとするも ふ外に更に輸

住來

制協議會出人組織

人組織物

第二回會議

のブロッタ化に鑑み輸出人材的近米に於ける別國の貿易政策を上於ける別國の貿易政策

▲河本蒋鐵理事 二日午後率 天へ 深後雄氏 (商業) 同錦縣

を 関めんとして居る を 関めんとして居る

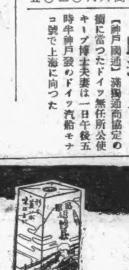
题,四七四三

は気候風土等に於てセパート は気候風土等に於てセパート の原産地獨逸と似通た動があ りセパートの飼育には最も悪 されたるところと云はれでゐ まれたるところと云はれでゐ な人は勇士を出した家庭の のなべは勇士を出した家庭の

漁

をみる筈で連絡の現地たる山海關驛は極めて開散である 日は連絡貨物無く二日から満支貨物連絡輸送は愈々五 成成氏(同)同衆妖氏(同)同衆妖氏(同)同 3 氏(會社員)同ハ 貨物輸送 3 同中

東人特有の苦味走つた顔付で



で慢自り香い良の味

公債株式現物養具 六四 五九 答

西西

五九

新滿新同人北日日南同京蒙京 造海產本滿 倉毛建 肥製ゴ業瓦

00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00-000 00-000 00-00 00-00 00-00 00-000 00-00 00-00 00-00 00-00 00-00 00-00 00-00 00-00 00-00 00-00 00--二二八〇〇〇 三九〇〇〇 --三四五五三二六三大 -三--二五五三二七-五五-二三 - 四七三二二四--三六二五---〇七-二四六-○-三五六三八二七--九七四〇七五五六二八二〇七九〇五六八〇二六九七-五〇-六四-〇五〇九〇七八五〇五三六〇--二〇六八五五六〇九五二五三八〇三六五七七二〇-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇 一七八二〇八七九九七三九〇〇〇

日同同京同東同大東川同日同大瀧率大大周哈瀛東同東日瀧同東同電同潚同哈新藻大大五大吉同新同同瀧同同正同朝同潚雜第 魯四二版 京 同京崎 本 阪洲天連連水蘭洲亜 亞滿洲 洋 信 洲 爾京洲連連品連林 京丙乙洲 隆 鮮四洲四一 漁 電 市 電電造 郵 商化製製機土セメ土 煙ル工 拓 電 鐵 交取取銭豆代五銀 銀 銀分配分分 業新新鐵新鐵新力燈船新船新船學麻氷械地メン木新草ミ廠新殖種話新道新易引引鈔新行品行新行新新行新新行新行利債利利 銘 调 柄 拂 凶

報 物 米 價

国ラン訓民記書御煥酸の記念 国ラン訓民記書御煥酸の記念 国を日滿兩軍酬係とを明かった 活がした。 一世では関軍終土に對し左の如き に対したのが強はその特別のでは を理し、 を理じ、 を

のであると信ずる 日本は最近 日本は最近 を変強を を変強を を変強を を変強を を変強を を変強を を変強を を変数を を変数を

軍は関軍の

宣

認記念

日

-

3

る皇講り爲

訓示

来より 我等軍人は患君愛 書を楽讀して特に感激措く能 調を以て理想とするが故に認 関を以て理想とするが故に認

かを示したので

で露が約九十

說

脱する役割を負はされたとする國民旗を背終れたとする國民旗を背終れた。 しかし実際には極を大いしかし実際にはである。 ですれば封建主義に関さる役割を負はされてある。 で割を負はされてある。 で動い、大童となって働き であるのも青同である。 であるのも青同である。

たが不成立豫算で は再次 て大蔵省では再次 て大蔵省では再次

の年度割等が

▲ 大連貸替 ○六、六〇 六、五五 六、五五 六、五五 一

五 ハチ ペガ ジ プワイラエイ 2

御來連 お忘れなくお買 新しいものを豐富に取揃へており時計、裝身具、銀器類は大から次

院內科 (入院隨意) 大經路大通民政部第二十 大經路大通民政部 (1) (1)

本来に於いて約三十二億米ドルの投資をなしてゐる。そのうちの七割四分は事業投資に、殘りの二四分は事業投資に、殘りの二四分の投資をなしてゐる。そのうちの七割でゐる。この額は二十年以前である。たほまた注意すべきは、後のが関軍閥のふところを選めながら、支那民衆の生活を破り的現在の窮境にまで突きな作用をなした。かくてなされた投資は投資者自身と支那の財閥軍閥のふところを選めながら、支那民衆の生活を破りたっこの關係が、いはゆる共産主義反對の自治運動にまで突きである。とを考慮する。

して構成された各國共産黨のして構成された各國共産黨のして構成された各國共産黨のに對し、また全世界大會の決員、一個人會は関連を紹介すれば、その成員が、一個人會は開展としてコミンテルン第二回大會が、一個人會は関連機關としてコミンテルン第二回大會が、一個人會を選響する、特行委員の決議を負点ものである。「一個人會を選響する。一個人會は開邦と開邦の間の指導を受け、コミンテルン就行委員の表表を順民黨中央委員會を選響する。我行委員の表表を確論に対する。

を とともに「 國民 無の とともに「 國民 無の は 言を 酸し、 他 方

一、ソ聯政府及び第三國際に 加入せる國家は須く一律に 外震古改組の新國家を承認 の斡旋を以て第三國際に加、外蒙古共和國はソ聯政府

場合には兩國は一致行動を設け、萬一軍事行動を起す。兩國は互に軍事防禦線を表情を許さず、兩國は互に軍事防禦線を

政府は

トイッ新造飛行船

- 支ンデ

ブ 工

か

の跳から見たッエ

加強算として議会をこ本出し多類な

日本人にして日本人にして日本の特別であるまでに 日減兩軍の精神 となった以上共 (に立つ)

馬命 書 四 [百知に付き] (三日 品名 最高 最高 最

0

魚小賣相場

六、外蒙古は必ずり聯政府の 、外蒙古の建築横珠に張庫 、外蒙古の建築横珠に張庫 、一般東軍事施設を援助すべし 、外蒙古の建築横珠に張庫 、一般東軍事施設を援助すべし 、大家古は必ずり聯政府の

「兩國の共同電事業建設を

宜石と時計は

岩間に限る…… 内地みやけるいろいろ

が、雨間間の輸工

浸力る事を得

の上效力を發

一命軍總司令 対力と抗争す

手形交換高 (11日) 新 岩板 系2)、原型阿式 (混合有斤值段)

1761

型 型 型 数 (五月) 数 (五月) (五月) 別の一日を高い、日本高いのでは、日本

新京取引所市況

(P) → 上海際企

金銀市况

五 二〇〇〇五〇四六五三三 〇五五 七〇〇〇〇 五〇〇〇六〇 八八三八八五五一〇〇四三八八八五〇八〇〇八 五〇五八六六〇五六

板看金/わづみ 折詰 111 盛 御宴會用最適 料 b 料 取 賣 れぬ 驚く 理 理 間限り てほ 直青柳 番五六二四(3)話電 ルビ陽青町脱

絶望の病弱を敷ひ老いても衰へぬ 葉 松 食 行 世 エ 胞を改造し小臓 力旺盛となる やなすり治にどる。し 意(2)一四四一 上誠昌堂

外蒙の變遷と ソ聯邦の 外蒙侵

想日宣

記

でのでない事を国調してゐる、 でのインターナショナルとの で、で、一方面であるのである」と歴 時間の會員は一九二一年の夏 は僅か三十名に過ぎなかつた が翌年一月には三百名に翌々 年七月には二千五百名に、そ の翌年には四千名を超え女子 の翌年には四千名を超え女子

構成分

立つ一獨立構成分子で断に東洋諸國共產黨の概成體系から謂へばの構成體系から謂へば

參購杯參議: ん同氏るるて内天年好息道や kkk とは族歌御區府皇四闘すの國

而して東亜和平の基礎は更に を全國に宣詔し我三千萬民衆 である、此れ則ちにと聞いて皇帝陛下には回ラン後 を主て滅日兩國は唇歯相伝の をして滅日兩國は唇歯相伝の での形勢力以にあるので一心一徳央 での歌鳴を強い、乃ち訪日所得の感想 を主て滅日兩國は唇歯相伝の での歌鳴を知らしめが、 での歌鳴を知らしで一位一徳央 である、此れ則ちに雲耀すべき である。此れ則ち尤も翼記し我 東正日に一年を である。此れ則ち尤も翼記し をして宗内に雲耀すべき である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 でから、 である。 でから、 でいる。 でいれりにと の形である。 でのでして でいる。 でいる。

する筈である 商况欄

各地特產市況

である。 神秘的 動づいのは精力経倫、元氣恢復 動づいのは精力経倫、元氣恢復 動づいのは精力経倫、元氣恢復 をがい語に舞すると『若返りの秘鑑 と『若返りの秘鑑 を表する。

亚

外蒙事 情

御

訪

日

記

節

0

的

最英印新近國

かけてある。 なに青同は関ロ である。 も関民黨とは定 も関民黨とは定 を確保事とは定

容は次の如くであるとの間に、外襲政府とコミンとの間に、外襲政府とコミン

職係の概要である。以上が関ロ の經過並にソ聯い 追加豫 豫算要求 第二追加豫 現

爲替相 市市市山田分 堪

二九那一六分云 の記

乳

母

車、

=

輪

車

赤 笠

(3) た。洋

三七

EE *行

木町

三

0

節

1-

1-

は

因丁二町建筑市建大 六回四回2 延 着

二四八2表代

苧芋芋薯

〇六六三<u>低</u>

治が

ス資北線に向つた を一巡して記者は最後のコー を一巡して記者は最後のコー

陣容整備に餘念なき

濱北沿線各部隊

ちで次の如く語った

たと言はれる が長は習志野騎兵學校出身 が長は習志野騎兵學校出身 が大と言はれる。例の永寶鎮の が大と言はれる。例の永寶鎮の が大と言はれる。

田少尉が配屬が

西田馬路

通

はの間になって

て、護嚴な面持

ある。兵舎は事變前まで叛將 馬占山が麾下軍隊を收容して その武蔵を誇示してゐたもの だと言はれる

ピンにて杉原特

滿洲國軍訪問記

(+

長林中佐は教練から歸つたと居る、記者が訪れた時恰度處居る、記者が訪れた時恰度處

海倫の脓歯編成を見、

でであます ででを養成して活み でであます

管紋架 協

に無滅を包囲

延壽と並

月本少佐

あつて豊富な農産物に腐まれ好で住民は北海の穀倉地常に呼關線下の治安狀況は頗る良

は安定状態を示すに至った。 此の地には混成第〇〇旅刊 会部、特兵第〇〇脚及び第四 事管風教育處がある 事管風教育處がある 工業職工省長公館だったと云 無半氏が留守殿を預つて居た 無半氏が留守殿を預つて居た 本たるものである、 特兵第〇〇脚及び第四 を記載とも〇〇方面に腫瘍出 を記載とも〇〇方面に腫瘍出 を記載とも〇〇方面に腫瘍出

師から掲賞されたと云ふ元黒 能江省軍第二枝齢を其の前身 とも輝かしき歴史を誇つて居 る、折よく三木中尉が居合せ る、新よく三木中尉が居合せ

第四軍警員教育處は本年一月 第四軍警員教育處は本年一月 開所式を舉行し現在管下各團

本が、大陸康頓元年度の秋本が、大陸康頓元年度の秋本が、大陸康頓元年度等あったと

東亞勸業合流

か中の省當局の

荒地復興促進に **屯墾兵を移植す** 吉林第二軍管區の老兵を起用

鮮滿拓殖會社

哈市油房の不振救濟

大豆運賃四割引

の列車にて郷

備後尾の道の流

元路火回の 前別 伊藤

久男

鐵路總局の大英斷

は來年四月迄とす

(瓦房店支局愛)

で鮮満拓殖會社に出資の形式に財産評價委員會を組織し七に財産評價委員會を組織し七

を行ひ大にこの日参列の遺族があり導師(高野山別院住職)があり導師(高野山別院住職)があり導師(高野山別院住職) 吉林省警察廳で

齊員一同列拜をなし終る

本 約十名の拜禮があり引援き昌 ・ 億宮御使を最初として参列者 ・ 原文玉串を率度して拜禮最後 に各軍卿體一般参列者の列立 で参拝があり撤饋昇魂の式を以 で添りなく祭儀を終了名自退

【奉天國通】機は

換算率

歐亞旅客

央通

ニャウィリアム・テルの終曲 モニカ・バン

岩井日の



三浦梅吉

改设 連絡運

七十五銭五厘

を 天 面 タ 日 は 落 ち て 角田 孝(ペンジョー) 類 河 愛 いや 武典野音楽奏校教授 「 製 頭 可 愛 いや 武典野音楽奏校教授 「 製 頭 可 愛 いや 武典野音楽奏校教授 さドナウの流れ おねんどア合物学 (1枚一・知の) 職 種 子会 イの歌 職 種 子

日新譜

産業(1枚三〇〇) 無金 (1枚 1・MO) おに 世 澤 医 で (1枚 1・MO) おに 世 澤 医 で 医 で (1枚 1・MO) ベルトラメリ

SUPERX PANCHEMATICEUM MAGAZINE

F

吾妻八景 (テルバム外) 著籍家六四郡

模範自衛農村建設

満鐵に於ける打合せ終る

原料大豆特定割引運賃を左の原料大豆特定割引運賃を左の原料大豆特定割引運賃を左の 八區香坊着車扱大豆にして安議間各職發演江ハルビン・ 「ハルビン関通」ハルビン油 して輸出するものに限り音 以内に日本向け豆粕と 運賃は四割引とし施行期間

新運賃實施で

ため新運賃の實施によつて直に活況に立返るものとは考へられない、然しこれに代つて いルピン油房原料運賃割引は 小麥と同率となり從來の五分 乃至一割五分の割引に比して 俄かに活況は望まれず! 同二等兵高数繁兩氏は名譽の聯節に於て歩兵伍長橋本四男

柄一層意義を深

からしめた。寄年、

同の招魂祭を施

した。参

應募は滿洲在住者に限る

切六月三十日

の日本山上の豊田の日本山上の豊田

橋部歐は寬甸縣越甸に於て匪十分頃湯山城駐屯会子○除大十分頃湯山城駐屯会子○除大 寛甸縣赫甸で 北國匪を撃退

職送第二回會議は鴻陽溫泉! 【京城支局發】日滿貨物直涵輸送會數 たて開催され二十 三經路協 定で 緑送會 日午前

○九四三(三) 電

歳り下反對理由、式をとった、なら

到長としては大**英斯**に出た



む

興京附近で

ルビン永道西

谷口部隊

中二日午前五時半頃與京縣馬 節歐は桓仁、通化、興京各縣 節殿は桓仁、通化、興京各縣

電話四九六

好等の合強匪約百と遭遇激安線子附近に於て海林、九

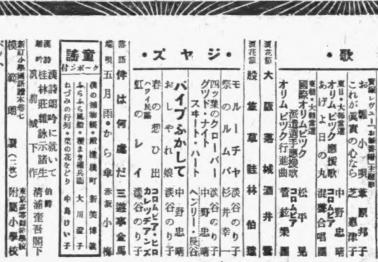
京は左腕に貫通銃創を負つた 地の醍醐に於て中西武之一等 此の醍醐に於て中西武之一等

要なしとす









メランデンブルク お表曲 ディスク大賞大選ン アイスク大賞大選ン アイスク大賞大選ン シャー・カータ 三 ヨー・シャー・カータ 川田 田 三 ヨー・シスターボ のことアレグロギーラ・ブスターボ 一門 テイピカ・エスパニヨーラ 紫 歯 ミラン交響 柴 蘭チエネレントーラ」モッヨーリ指揮 曲 交オイアマン ヴァラン

Kodakfilm

賞百八

ダツクチユオ620.K.A.F.4.5コムバー

大型入賞メダル

料商組壇 材寫 合社

(詳細は全滿各地寫真材料店に印刷物があります)

大切なことは断調八字形になりませく見る上陸をうしろにそりとも歩き方ではなく、従ってとが八文字となり、いづれも正ともき歩き方ではなく、従ってとはをりませきがではなく、従ってとばといふ事、歩調が早くなればそれは全身運動となってした。大切なことは歩調を早めにはた切なことは歩調を早めにはたがなった。かつくり足をはこんでゆく事が一番いるです。ゆきます、それにあふやらにはたりです。ゆつくり足をはこんでゆく事が一番いるです。

本病は再發されるものです。 よく誘致されるものです。 なっ、 原病質に原因するものです。 本病は再發されるものです。 なのであります故受蹇を高める であります故受蹇を高める

-10

紙は官製はが

相

談

合世下さい

引取ツテクレ

モへ比人ト

少さの践がア

マア静かニ!ソルデッハモウニ百帯奮哉しヨウ、サア証書ニ

新

とるならい

喔

公 お尋ねの具合から想像いたしますと「フリクテン」と呼ばれる病氣と思ひますを順流湯の方が終痛にりも驚明流湯の方が終れる病気と思ひますと呼ばれる病気を思ひます。

局所の手當は臀師に相談をの内服等も結構と思ひません一般等も結構と思ひません。
後奏品は勿論、銭劑、肝油・
後奏品は勿論、銭劑、肝油・
後奏品はの論、銭劑、肝油・
を持ちません。

ニューレモラケ道してしタ」

荒廢の満洲よ

の満

害、動物の食害、寒害及精柱の害等にして以上の害を防ぐに非らざれば到底造林の成功は望み難いものである、從來は習み難に於る實驗の結果に依れば播種造林の可能なるものは、活播種造林の可能なるものは、

様線を設け之に播種 するもの 多角形の床を設け橋 型するもの

物質を個々に描く

ものも硬芽後と雖も枯死する ・の順る多きを以て比較的多 量に繙付る必要がある ・の健致粒乃至十数粒宛又大粒 にして幼苗の丈夫なる ・のは数粒宛播付くを可とし 中世しむるを要す、斯して族 生したる稚樹は相互共生し早 としたる稚樹は相互共生し早 としたる種樹は相互共生し早

カシ類

+

えませう

唐を展す野菜の敷も殖えて来 ・ また食 ・ また食 ・ また食

春から夏へのかけ

場を眠はします。

つシ度

ますから御によったりします

いし長持がします。 をつけてゐると概 になりません、純下 はなりません、純下 はなりませんが氣 をつけてゐると概 になりません。

脱拾て

方が遠ひます はショ

ります、また鰯特 ます、魚では鰹が ます、魚では鰹が

五月の

樂にも

面の日文は降雨前を選ぶを 風の日文は降雨前を選ぶを 風の日文は降雨前を選ぶを 風の日文は降雨前を選ぶを 花の

、樹を植 土砂流下し苗木の埋没する本が多いから強電で発展がある土地には植付けない本が多いから注意で表現では根を対して植付は水の増殖に多量の水分を含むを関係には植付けないから注意である。

一年又は二ヶ年育成する手数 をさけ種子を直接番付け林を 住立る方法にして植樹浩林に 比して完全なる競渉をなすこ と夫れ自身困難なるのみなら ず一旦酸生した幼苗の生育途 中種々な危害に遭遇するもの 播種造林法 のて比較的播種造林が可能で要之濶葉樹は多くの種類に耳

(一) 平橋 林地の全面に直って平等に種子を散橋する方法 (二) 所橋 林地の中區劃せる部分に限り橋種せざる方法 更に所播を次の如く分類す 一等に種子を散播する

本語の場合は林地一面に亘つ 工業草木其他障害物を政除か に在つては必ずしも(林面) 全部の地拵を必要とせず唇種 を取除いた検種子を地中に定 を取除いた検種子を地中に定 を取除いた検種子を地中に定 を取除いた検種子を地中に定 別なる陽光を避ける飼育北の 烈なる陽光を避ける飼育北の

より易きものの

内地製玉 突 事給合限り 精ヶ枝町三 仲屋玉臺店開業当墳歌に簡易で建宮へる **賃家あり** ₽(3) = 1 = 1 = 1 1四六二番

電(3)六九〇八番 大和自動車端 大和自動車端

駎

9

4行

毒粉 金霉 0 8 介を供宅住舗店・理管整即不 前曹軟光金・四五通條一東京新 社 成 萬 毎日八八日(3)程

電話舞名義英/機仲介謝經 電話舞名義英/機仲介謝經 の (3) 二三〇七 印刷 三方は大

サック・デルキャン 教養直航 ・満、洲、丸(月三四) ・第、一、日出机 毎・六、八日出机

善日六二五 (3) 蓝 章 ●專屬荷扱所 一專屬荷扱所 大阪商船株式會社 大連支店 電 10-11 kl 大連支店 電 10-2 新京書務所 電 11-11 kl 10-2 新京書務所 電 10-11 kl 10-2 10-11 kl

汽船一側引、通用期

ノーリストピュー

門司、神戸(大版)行 1 5 5 5 3 丸 五月 二日 1 5 5 5 3 丸 五月 二日 1 5 5 5 3 丸 五月 二日 1 5 6 3 丸 五月 二日 1 5 6 3 丸 五月 二日 1 5 6 3 丸 五月 二日 2 5 7 月 二日 3 7 日

金融五創

古野町一丁田田の図せせのMA

死也士告 实碰管保 母安品管法

速迅切一扱取 京土地震物會配

析X爺町三 と 因ル神經痛 小原整骨院

ホホンキ 他其

関原洋行

御宿泊並に高等下宿

日本構造入〇ノ三(新文樂時間) 建監3三00七巻



カネタ .

川海鸟 五公三章 医活觉

获 元(ダイヤ梅橋際) 猫人 病院

の 横濱市淡連中 保藤美子

八四〇 ○ 時報・ニュース ○ ニュース・集象通報 ・ (東京) ・ (東京) ・ (東京) ・ (東京) 第六五五〇届海西事

金

融

松

美洋日 類 東 衛髪髪

大瀬屋ヶ浦)で 中継編集の一芸様橋

送り二元放

院

金融即時、

長期、

入船町一一九(ダイヤ街橋際) ができます 電話と金融 秘密。











若葉の五月颯爽たる

ゆるのであつて、 であつて、つまり立木を兩側から網ろりへの筋肉で脊骨を骨盤の上に固いふことなのです。上醴は、脊中にいふことなのです。上醴は、脊中にいるととなりです。上醴は、

歩き方一つで氣分まで變る

人の脚線美

また初夏の香りの高い新茶も

目の人は憂欝に

ウィもの七八尾

初め、係官阪図バス電

- 協會長の三主審を

である。 七八・三粁

杆(三五八・五四哩)

宗宗智蹈建和街角

共他新聞記者、 上嚴重なる審査 野芋等の新物が出

廻りま

楽では

隠豆、鷺豆 馬鈴薯

のつてらまくなつてきます。では脂肪が少くなり、いままでは肉ます、鰡も品が豐富になります同時にあぶらが

五日の家庭暦はまづ次の通り

に低鰯がこれから七月ご

注版 () 注 () に から、下着 () に のった ()

です、これから十月のにあたるやりにしない。なるべく屋外へのにあたるやりにしているたるやりにしている。

ておくと冬 切まで日光

4つて風邪をひて風邪をひ

二 DEIX

食膳も

の食味

上體は眞直ぐ

上目の ぎすぎに、 ですからお ですかな平和な氣持を持つた

すくたお

れる方はぜひとも早めのれる方はぜひとも早めので

らないので

施を添へます。 を添へます。 を添へます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 を添んます。 をか、 応丁でよく叩き、 摺 のけた汁に入れ細引きうどか

に 大阪 の四自動車 京府 殿間を出發、 日本ゼネラル・モータース社後援の一九三六年 ・ カボレー・セダン東西ガソリンギレー・セダン東西ガソリンギルー・セダン東西ガソリンギルー・セダン東西ガソリンギルー・セダン東西ガソリンボル、 まる十三日午前十時折はれ、 まる十三日午前十時折はれ、 まる十三日午前十時折はれ、 まる十三日午前十時折はれ、 まる十三日午前十時折けた。 本語 で はれ、 まる十三日午前十時折はれ、 まる十三日午前十時折はれ、 まる十三日午前十時折にも不拘よく之を突破し、十五日午後四時に

ンールシルを開発して 一人の大人の心理型で 一人の大人の心理型で 一人の大人の心理で 一人の大人の心理で である。

ロッ量

融金產動不

鰯

や終

す

三六年シボレーセダン 經濟競爭結果

るや大阪府交通課が る競争の幕を閉じた る競争の幕を閉じた

す。なほそりすることによつ す。なほそりすることによつ はく見る頭を前に垂れ、兩層 をすぼめ、上镫を前にかたむ が、手を前であはせてゐるや つて、上體を腰の上にいならをかしな恰好にいならをかしな恰好に ると筋肉の液 設達をするものです、そして を方の人にかぎつて、足の太 すぎる人が多いのです。元來 り體の筋肉は筋肉收縮を速か にする事によつて最も適當の のです。元來 ければ姿勢もくづれやすくなりますが、それと ふと歩くそのたびにからだの 重心が しかも片足にぶらくとすれるやうな選れるのです。その結果は左右 來るのです。 步調を

手に張つて、上體を腰

れたり

家鴨のやうな歩き方は禁物です。次にもう一つ大切なのは 現線、一歩く時のつまり限の 非常に支配するものなのです。 から…… 親親のいつも下にあ もがら、…… 親親のいつも下にあ すい、それで、まづ、水平か 或は幾らか上ぐらるの所を見 ・歩くことです、これはただ 足のはこび、姿勢にのびく のみか、その人の氣持にも大

て味もよろしく、カルシューム分も入るのでまことによいお勉菜でございます。 身汁











組

三日(日曜日) 三日(日曜日)

養物アリ

看板工工

年三日 電話(3)四九三七

3 の番

ブ・ゴーベル指

新京百貨店養育機部3、町本 新京百貨店壽雪 六年第

人を雇はれるなら

男女問をはず 男女問をはず 本會

ま

うえ

灸絨

あ

本 本 本 本 松 接 骨 院 骨視機

| 大大 | 日家特製最良郷有 | 東安大路六〇六 あ じ あ で あ じ あ

村并

京無線

会集子店の 多数

家屋

±

地

公認土地家屋

(並 泊 宿

下行・御自身の家庭同様である。

野球場よら中編 | 三・〇〇 ニュース(東京) 二・五〇 經濟市況(東京) 二・五〇 經濟市況(東京) 二・五〇 經濟市況(東京)

高橋流統

三省堂製木所

帳簿專門 三笠町三ノ九

易

陽堂療院 類京永樂町三ノー んま 野痛タイプライテング教授 中前、午菱、夜間 朝日通り八十一番地 鏡領事館前 (3) 五六八四人

タイピスト

電域後路、二一五ノ七 阿部 に付至急譲り度 姓名在社 に付至急譲り度 姓名在社 の自炊可端外又學生

替に慮じます。 簡単便利、秘密利安即時お立

ボシン商會

新京入船町二丁目九 第(3)二八七五書

公債ト

無債券買

部公

純 高價買入 配面し七日前 店質屋濱橫 三荷包は身體を乗り出して

荷包はそれを聴いて言つれがまた二割ですよ」

た。又してもお世辭に、又してもお世辭

「泥菩薩ややい!」 「泥菩薩と叫んだものである。 泥菩薩 と叫んだものである。 泥菩薩 ては例の事の返事を持つて来 たのだな、と気付いた。顔を へたのだな、と気付いた。顔を

「兄貴はいいとして、君は只か?おれはどうなるんだい? それに君にだつて只といふ譯には行かん」 「私は二千兩の外にちやあん

いですわい」
「まあどうでもいいや、お前の方には又何とかすらあな」
「そりやモチですよ、あなたたちから認めて下さつて居ればこそこの二年御変際して來たんでさあ。こつちの類対もお判りになつてるんですから

辯護士

曾

民刑

官場現形記

M T

「旦那さん、わしやあ、泥で | 侵二先生は り味かしちや、ぶつつぶれま けなくちやさ

にこういふ事情なら、色を付けなくちやなりませんね。實 は三千兩つてのはそれから二 は動資ぶ約束でした。私はもう は出しちまひませう。それな は出しちまひませう。それな

日 保工先生は言った。 日 保工先生は言った。 五百兩とね。若し別人だつた 5二一添作五で半分わけが普 適ですぜ。私とあんただから

さう言つてから、二人はワースのと笑ひ出しだのであつた。 祝二は つかり 傳へた。 倪二は

政難と富籤

ドイツ・英米の現況 直前直後の番號に各五十弗、 有する各番號に各十朋を支拂 ふ、諸銀行、商店若しくは政

設さめて星があきらかに輝やけば遠き父母をなつ

ドイツではプロイセン州を ドイツではプロイセン州を 断が少くない、ドイツ統計年 鑑によつて見るに、一九三二 一三三 倉計年度の各州の富徽

窓明けたけれど、明 翠屑二郎 一つのユエンが鼻の 只冷たい風が、ホッベタをな 朝の光はさ 郞

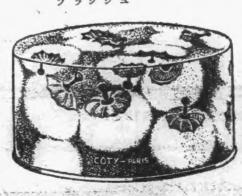
積本金金 一億二千九百十五年 正 企 企



• 理料御那支

命





億フランを赤字精填に向けたフランな競行諸費用に、約二アランな競行諸費用に、約二倍の大力を

間と宗教家との攻撃にあつて 資金捻出策として州營富籤法 楽が昨年州議會に出たが、新 を記述が問題となり、マサチ

00 壽 石

若心經

特は フランス銀行本支店、煙草店 七萬八千マークに上り州公營 又の番 に百フラン祭一枚(時價に換 れが買入れ抑制策を取つて居る。 窓善事に出されば事に人らぬと ンド富酸はイギリスではこ たの番 に百フラン祭一枚(時價に換 れが買入れ抑制策を取つて居 たの番 六片も出されば手に入らぬと ンド富酸はイギリスではこ たの番 六片も出されば手に入らぬと ンド富酸はイギリスではこ たの番 六片も出されば手に入らぬと ンド富酸はイギリスではこ たの番 六片も出されば手に入らぬと ンド富酸はイギリスに於ても あの番 六片も出されば手に入らぬと ンド富酸はイギリスに於ても あの番 六片も出されば手に入らぬと シャ富酸はイギリスに於ても あいよ人気であつた、政府はこ 年中行事となつて居る、アメ し 言語 文日 「是無上

又も胸一ばいにして。 工機が はが とさを での悲しさを での悲しさを での悲しさを たので あなたの積削ばかり眺めて居 オデヨウサ

阳司

一等、一本 三等0000形 三等、世本 各 10°00C弗 三等、世本 各 10°00C弗 三等、一方本 各 10°00C弗 一次等、 一百本各 10°00C弗 一次等、 六百本各 10°00C弗 一次等、 六百本各 10°00C弗 一次等、 六百本各 10°00円 一次 10°00円

りに あなたがこちらをむいたばか しまひました

(随時往診應需) 日本橋通

病、痔疾科、小兒科 味覺で立つ

青



. 斯京鐵道 北

標本 和 禁 平 類 、 数 、 数 **鄭紅、其他** 昭明器具、 大原结果 電話園(3)四章 樂

設みにけり。 を中に終ざめてねむられぬまま燈火をともし夜明方迄を中に終ざめてねむられぬまま燈火をともし夜明方迄

むられぬまま燈火をとるし夜明方迄書

豊間に爲せる一つの事氣にかかるまま苦

夜

华 13

寢

3. 8

垣

さ。 夜半に斃ざめ驚きたりき大都市の夜知れぬ器のこの辯寂

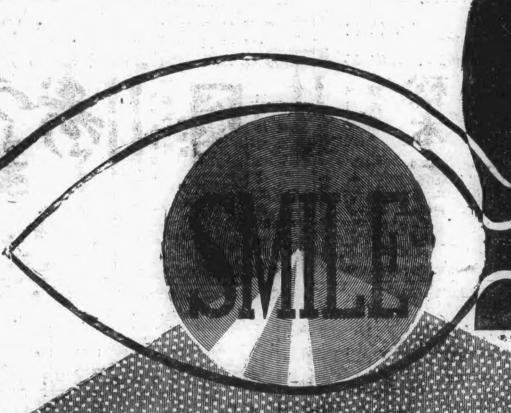
城金点靴 新形 0

○八大二 3 號 通橋木日

店支田福()

生衛の眼と活生校學

目の不健康は直に脳の活動を妨 い外國語を讀 下を招きます 共に視力



TOBE ELOBBE

ホラト



れば東京 では、 ・ は、 ・ は、



大上 まち き にはるにはないの要求に関するため、景気の要さに基さいを実験とすると共に、規神歴の疾勢を治し充血を除いて観力を強の関係と経験にする合理的感効を有して居ります。
を実快にする合理的感効を有して居ります。
を実快にする合理的感効を有して居ります。 へて、原葉の成績を優良ならしめることが出来ます。 作スマイルを點す智慎をお付けになれば限に豪養を更へ、常に明微な観力を備 時スマイルを點す智慎をお付けになれば限に豪養を更へ、常に明微な観力を備 でできます。 用として風に経験ない、双、燃焼飲料な印



歐· 京東 社會名合置玉 店理代總

座に巧妙な自働點眼器となる新堅牢優美で携帶至便な容器が即

容器の特色

錢五十四,錢五十二(價定) りあに部品薬店貨百店薬国全 第四條 公認運動用具左の如事長之を依嘱す

各種用具統制なる

を得檢定日は別に定むること得檢定日は別に定むることに於て之が代理をかすことに於て之が代理をかすことに於て之が代理をかすことに於て之が代理をなる公

展を公認球に附すべして低 公認用具製造者に

版は五月十五日と と對する装験見本 中度に限り本郷盟

一見二十一、

検に木聯盟が定数員會に於 に対し会認申請のある時は に対し会認申請のある時は をに木聯盟検定委員會に於 が定を行ふこととす

感じに新装致しました 客室全部春氣分の明朗な 馬入月二日特選馬に依り捕鎌競馬が行はれることに決定し昨報補洲関馬政局で發行の籌彩票五萬圓は來る六月一日よ

前年同期比較

三五八城

五萬圓彩票出

秋季競馬

の呼び物

滿洲國体育聯盟

公認用具を規定

定せられたるものに對して は別級雛形による指定體を 受附す 第十一條 公認用具製造者に して用具の檢定を受けんと する場合は檢定委員會に於 で定めたる日時場所の通告 を受け檢定を受けると

ドッデボール用珠) ・ 男子 競技用球公認一個 ・ 男子 競技用球公認一個 ・ 女子 同 ・ 五齢 ・ 五齢 ・ 五齢

第十八條 公認用具製造者に 指定せられたるものとす したる指定特及用具製造者に 指定せられたるものム納付 指定せられたるものム納付 指定せられたるものム本規 期に違反したるとき、又は といり指定を取消すること により指定を取消すること

建築 と 材

前年同期比

特別警戒中

山田営

口署巡查殉職

産褥中の夫人、遺兒に同情

或 全急開通電話夢 甲込は十八日より廿三日迄 膨脹 分局區内は即時開通 に應

新京競馬の常勝軍 丹生號」の勇退

1ス出場を最後に勇退するこので本三日の新古呼馬優勝レので本三日の新古呼馬優勝レース 関リアン は いっぱい かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう はんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう はんしゅう はんしゅん 廿五勝上り馬 0 ツ

の人氣衰へず今度の引退は顔 の人氣衰へず今度の引退は顔 務川島巡査は二日午後左の如らを取扱つた警察員率天署勤 夕刑監報―旅大方面修愿旅行の一行七十六名を別率した新京某小學校三訓導が列車内で 京某小學校三訓導が列車内で 言ふ教育家に有まじき非行の 人間に非難の鄙あがり子弟の 教育上由々しき問題とされる

警乘員も吃驚

れてゐるが何れ

一 貫通重傷を受けその場に胸部 にこの難に會つた、偽殉職した小野寺巡査 いた。保育本日闕東局管下の鎮範警官として近く部長に昇進する一步前にこの難に會つたもので、家庭には二週間前夫人が男子を か娩。目下産得中で早くも各た 分娩。目下産得中で早くも各た 分娩。目下産得中で早くも各た から同情が集つてゐる

某校訓導の泥醉沙汰 くなつても小學校の先生とくなっても小學校の先生と「驚かしくメートルを上げ騰かしてあたがだんで、 み始め てゐたがだん 田中憲兵 中佐榮轉

車で赴任する。 車で赴任する。

四月の鐵道收

圓の増収 農園藝品見本市

百六十四萬九千

ときものあり、植木、盆栽、 ・ 本市が来る四五の兩日市内吉 野町記念公會堂で開催される 兵庫縣は風土各種優園臨品の 生産に適じ斯業の進展めざま とをに適じ新業の進展めざま

(大連関通)四月中に於る滿 強々道牧入は本年鑒さが長引 はた爲め入滿苦力及び内地方 国からの團體客が少く旅客收

局機收入に於て前年度に比しき年度始めより好調を示し結

▲第五競馬(一、八〇〇米、 六頭) 1大風(二分三三秒四)2 製護配配常單一四圓四〇複1 1大風(二分三三秒四)2 製護配配常單一四圓四〇複1 1大風(二分三三秒四)2 大頭) 1大風(二分三三秒四)2 大頭) 1大風(二分三三秒四)2

三十日の新京の招魂祭は窓

司令官兼駐滿

比較 1525111増 工芸芸 一五六 大阪 1525 大阪 三一大阪 1525 大阪 三一大阪 三一大阪 三一大阪 三一大阪 三一大阪 三一大阪 1525 大阪 15 料仲買商 校九、〇一 人物に

||才の青年がボ を数百種を数へる見本品を携 を変流したもので、去月十九 一人連を提出しに率天を経て 東京、哈爾賓ぎで赴く豫定、 一人連を提出しに率天を経て 東京、哈爾賓ぎで赴く豫定、

第二十條 本規則の變更は選事會の決議を經て之を行ふ事會の決議を經て之を行ふ所 別一、本規則は康德三年四月十三日より之を施行す一、東德三年度に限り公寓用具製造者指定申請期限を五月十五日とす

本書の決議

開の日本人へ記 開の日本人へ記 開の日本人へ記 東吉川勇へご四 東吉川勇へご四 東吉川勇へご四 東吉川勇へご四 東吉川勇へご四 東吉川勇へご四 大り込んで來を 大り込んで來を

打さるな野郡川内村大字の野郡川内村大字の野郡川内村大字 五十分ごろボー 密なる取引を求めんとして仕事があるが、更に一層の窓見つよあるが、更に一層の窓内の出荷を表する。

氏來出、 加集の兩 〇一一九四七 三四〇 五一四八〇二二六七四 〇七二六八四下五二二 增 增 增 增 街路樹、果樹

五順九〇三三秒四)2 三〇2一五順六〇ガラ 三〇2三六順四〇種1 三〇2三六順四〇種1

三笠町三丁

南大通十二

足を遺族階の前に運び敬虔 遺族を始め並居る日浦願官の上した切々肺腑をつく祭文は 権をしばらせたが祭典が終了機能を始め並居る日補願官の ると將軍は不自由ない心官がやほら起ち上

現場や検證一齊手配をなしたが犯人は未だに逮捕されない被害者は最寄の松本醫院に擔 込み應急手當を施し一命は取り止めた、なほ犯人は金品一物奪つてゐない動から推して 独主任以

治安隊歌

△軍政部軍事調查部事

當選歌發表

業工第四軍管區顧問部に於て 京集中であつた第四軍管區治 安陰の歌はハルビンはもとよ り全浦各地から多數の驅暴が あり、日語百五十餘篇、滿語 二百篇を超ゆる感況であつた が、日語の方は特に優秀篇と すべきものがなく、滿語の部 に於て辛ふじて左の一篇を得

【大連國通」大連汽船會社では今回同社所有船十六萬五千順の内約半數十二隻の老朽船を選理を斷行し、新造船の補充を調で、今回安田社長の上京を機として日本のトランパーを機として日本のトランパーに契約交渉する事となったが同社では補充新船の建造計量 続するものと見られてゐる したドイツ方面へ主として就 したドイツ方面へ主として就

病發生患者は天然痘廿二名星 の四月中における主なる傳染 病薬病・ 原染病・ 流流・ の四月中における主なる傳染 則者發生數 三月の傳染病

十九名で前年度より十六名増退紅鷺十五名、赤銅四名合計 ▲第一鼓馬(一、八〇〇 春季第一次競馬 七日目成績

競馬場前で掏らる

號

度課金審査委員會委員左照和十一年四月一日、 南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 新京老松町一丁 查委員會委員左記ノ 胤維

京老教町一丁目十六番地 ・二 大原萬千百 ・二 大原萬千百 ・二 、 得丸助太郎 ・ 表教町三丁目二番地、 ・ 表教町三丁目二番地、 ・ 表野恒太郎 ・ 大島油十三番地、 ・ 大島山、 ・ 大島山 ・ 個品 鍋物し 板場新聘 (五十銭期一)

建造を發表 京分會へ参十圓を寄附した側を備圏へ百圓在郷軍人會新 夫實喜氏の三年忌に際し故人康生醫院古市利津子さんば亡 寄 附 市內三签町三丁目 四氏は來る四五日兩日市四田悦夫、同農林技手 本市開催挨拶に二日

開

祝町三丁目新京キネマ向青陽ビル二階

↑大阪毎日新聞新京麦局長櫻 井重義氏は白菊小學校へ見室 井重義氏は白菊小學校へ見室 資料として大日本國體新騰座松浦克己氏は白菊小學校研究 十二册一部を寄附した

室内の装飾も完備したので愈営主荒堀辰二氏は先穀來業務 壽司竹改築竣成 要請(3)二二八三署(谷) 野遊會の好シーズンになりまし、 日本橋通六六(廣岡) の経(3)三二九七署(森谷) の経(3)三二九七署(森谷) のは(3)三二九七署(森谷) のは(3)三二九七署(森谷) のは(3)三二九七署(森谷) のは(3)三二九七署(森谷) のは(3)三二九七署(森谷) のは(3)三二九七署(森谷)

公園で野遊會

好期

第係員参上 が手續は富方で致します 運動會。

西御各報の大小 西公園大同公園設備係御下命を賜つています ます

電話会)五九一三番へ御照倉下さい年齢十八歳より二十五歳まで温厚に写真 貞 技師 數名

新京吉野町二丁目 一

岡山縣人に告

の程を御待ち致して居りますして居りましたが、愈々五月一日とり従前通り開業いたしますからなって居りましたが、愈々五月一日

時代の要求安ク電氣寫真

電話(3)四二五五番



發育に関與し 鳥目か助ぐ

進呈劵

百

ラクトー 育 見 ラクトー 御 住 所

栄養促進 脚県か助ぐ

体液中の蛋白質を保持

・骨骼・歯の数音楽

理血病を防ぐ

健病を防ぐ

エネルギーの絵画

と、お繋から名前を訊かれたそ

人の研究へ出た。

魔がらなち上つた。しかし、すぐと、思はずあつと叫んで、影響の ために他人の部屋へ揺断ではいつ のぎの関係には、大きな網頭の小 郷太郎はその中の女の顔を見る 間を抑めけるやうにして、例太 四人の男女の中から、若い女が に機を落してしまった。 「あなただは一種何です。何の まるこお歌がつかくと四 い前に建る出た。 吹女はお たのお世話をしてゐたポーイさん

00+-1 てこの人が自動車に乗づた時に てこの人は何にも知らないので 何ることはないでせられる」 見えになつてをります。同にも鳴 は出るところへ出て、いつてもら 二人の例に動つてはいつたっかいにおいい、気流でのや は、あの女はとつくに死んでるた ないく、 一道ひます。屋ひます!」 知識ひのやうに

体液の調節

血液を浮化

皿液及筋肉の發育

はいつたっ

(B 4 したやうに師の方へ向いた。お歌へがして、唇えました。 がして、屋が朝に外からあいた。 構べするやうに総を織りしめた。

険しい緊張の色をうかべながらの こから四人の男女の限が てはるませんの東亜ホテルであな。四次に開設の方に開設った「この人を増え ポーイさん、唯かにこの人だった ながら述ってゐた。 のすし屋の出記はか、おどり と服装は遠ひますがー。」 個代が振返ると、そこには先別 「へき、確かにこの人に追ひあ ホテルにあらつした

見がそつと聞いた。

きこんだっ



切たのお路はどういふわけか、そ 太郎が来られなかつたら、あんた 際だった。一排太郎はそこにゐる 作もで、歴受器を増手に握ったま はせた。そしてまだ半個代数の面 の徐端、ちりく もちゃい かるやらにしてあるからつて、 の事務的へやつて來るや さっすれば、彼の気性も 分ったねる さういつておくれい せん?今日、保料さんのところで

『あたしが誰だか時存じあり

はその様子を冷やかに見ながらる。 りませずわ。自分の身を確るため お月にかいつた際ですけれど。 ついた際でいつたり 「お気の様ですけれどは方があ

わけにはいきませんからね。

樹立ちになってゐた。

第二の殺人(四) 「あなた様は?

小縣值 上禁上族 茅 複らか興奮した際でいった。 技》 紫 雨

水 盘村

な人たらう。出ていつて順歌っさ の大たらう。出ていつて順歌っさ をついけた。 やらに門を子びやかせながら言語 しかし、恐い女はむしろの説するて、耕大郎の前にかちはだかつた お無は憤怒と不安に靡を傾はせ

がねる一般いい明明で突ぶやうな

「健かね」 健は緋太郎の伯父だ

動やのお好きな ラカリーゲン お山なこえて。風へいつた れんれの 里のおみやに なにもろた おもりはどこいつむ







小兒科

電話(三)三八五八番

中花皮神外 毒病科科科科

島

院

入院、往診臓時

紙型鉛版製造 活字鑄造販賣 母 日本の日本の日本の日本 地球印名刺集書招待狀滿洲線代 极美術印 田印刷 RIE. 日日 理店

あが枝町一下目

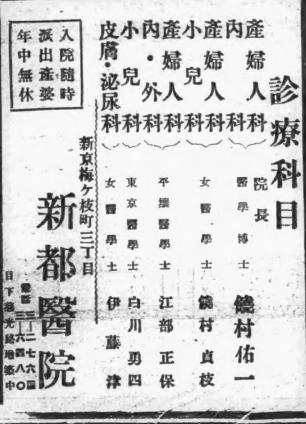


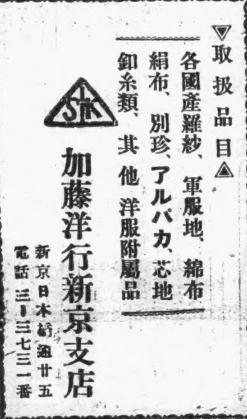






E 山山運送





高高店





新京室町二丁目 (太神後)